

令和7年9月26日

発生予察及び病虫害防除等担当課（係）長 様

新潟県病虫害防除所業務課長

令和7年度新潟県病虫害発生予察速報第10号の送付について
(野菜・花き類の広食性チョウ目害虫の発生状況)

このことについて別紙のとおり送付しますので、防除指導の参考にしてください。

(情報の問い合わせ先)

	TEL	FAX
新潟県病虫害防除所	0258(35)0867	0258(35)7445
〃 下越駐在所	0254(27)5518	同左
〃 佐渡駐在所	0259(63)3185	0259(63)4386

令和7年度
新潟県病害虫発生予察速報第10号
(野菜・花き類の広食性チョウ目害虫の発生状況)

1 発生状況

- (1) 予察速報第9号においても情報提供したところであるが、秋冬ねぎではシロイチモジヨトウによる被害が続いており、9月前半調査結果は被害株率14.0%の平年比多である(図1)。
- (2) フェロモントラップによるシロイチモジヨトウ雄成虫の誘殺数は、9月に入り聖籠町真野(園芸研究センター)で急増し、平年を大きく上回った他、胎内市菅田でも8月中旬以降、平年比多となっている(図2)。
- (3) オオタバコガは、フェロモントラップの調査データを把握している6地点中5地点で、9月の誘殺数が平年より多い傾向。特に聖籠町真野(園芸研究センター)と新潟市西蒲区越前浜では、誘殺数が平年を大きく上回っている(図3)。
- (4) 気象庁発表の向こう1か月予報では、気温は高いと予報されており、上記2種の増殖や被害が助長されると考えられる。

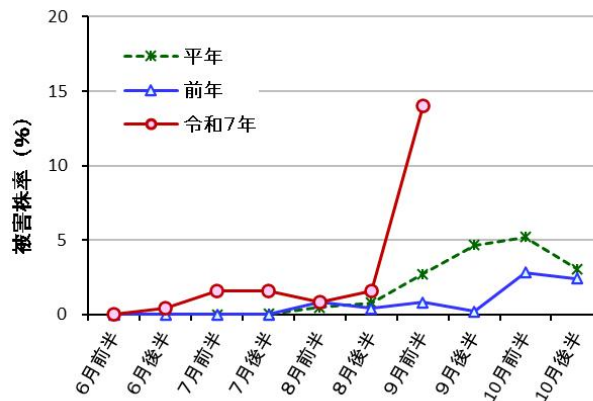


図1 ねぎほ場におけるシロイチモジヨトウ被害株率^{注)}の推移

注) 防除所巡回調査5地点(村上市、胎内市、新発田市、新潟市北区及び西区のそれぞれ1地点)の平均値

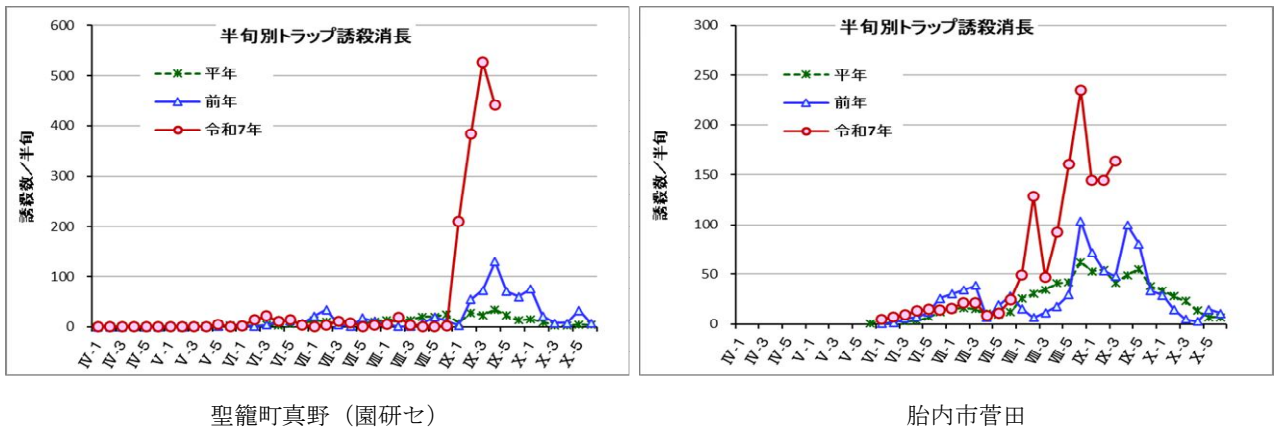
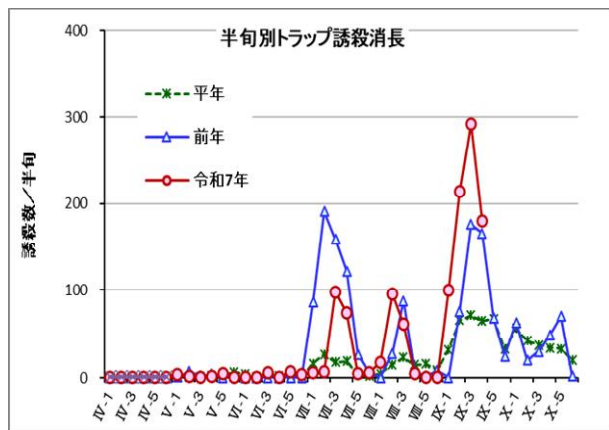
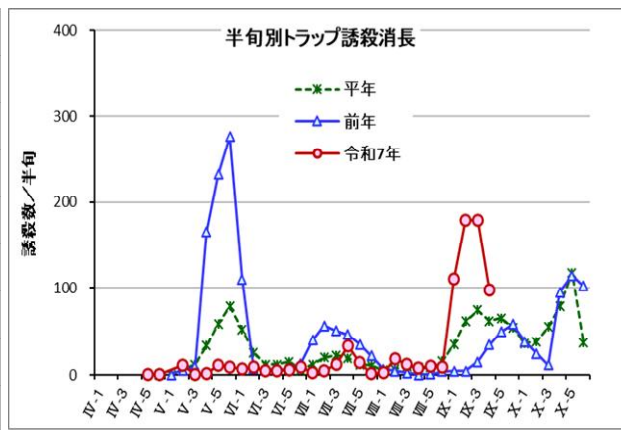


図2 シロイチモジヨトウ雄成虫のフェロモントラップ誘殺数の推移^{注)}

注) 胎内市菅田は、誘殺数を調査期間で除して日平均誘殺数を計算し、半旬単位に再計算したデータをプロットした。



聖籠町真野 (園研セ)



新潟市西蒲区越前浜

図3 オオタバコガ雄成虫のフェロモントラップ誘殺数の推移^{注)}

注) 新潟市西蒲区越前浜は、誘殺数を調査期間で除して日平均誘殺数を計算し、半旬単位に再計算したデータをプロットした。

2 対策

- (1) シロイチモジヨトウ、オオタバコガとも広食性の害虫であり、多くの野菜、花き類などを食害する。幼虫の発生に注意し、ほ場を見回って卵塊や若齢幼虫の早期発見と除去に努める。また、ほ場周辺の雑草に寄生が認められた場合も除去する。
- (2) 幼虫の齢期が進むと薬剤の効果が大きく低下する。このためほ場をこまめに見回り、若齢幼虫期に薬液が十分かかるようにていねいに防除する。
- (3) 薬剤抵抗性の発達を防止するために、作用機構の同じ薬剤の連用を避ける。RAC コード (<http://www.croplifejapan.org/lab/mechanism.html>) を確認し、異なる薬剤をローテーションで使用する。